

HANDBALL

Hiroshima News 2016.6

中国高校選手権

山陽 希望の3位

男子も8強

修道・向原は
悔しい1点差



第67回中国高校選手権は5月14、15日にジブアリ一岡山で開かれ、女子の山陽が3位に入った。女子での3位は53回大会の賀茂いらい、男女を通しては60回大会のいらい8年ぶり。

山陽は初戦、準々決勝と大差で4強進出、準決勝では優勝した華陵のスローペースをはね返せず競り負けた。

男子では山陽が米子西を下してベスト8入りを果たしたが、総社の壁を崩せず涙を飲んだ。また、向原は後半の猛追が届かず、修道は前半のリードを守れず逆転され、それぞれ悔しい1点差で初戦敗退となった。



優秀選手に 山陽の三宅

男女の最優秀選手、優秀選手が発表され、県勢ではただ一人女子で山陽の三宅菜月が選ばれた。

県勢で唯一ベスト4に進出した女子の山陽。青戸あかね監督は「広島島の選手たちでも上位に食い込めることを証明できた」と強化に手ごたえをつかんだ様子。昨年から遠征を含め多くの練習試合を組む一方、フィジカル面も鍛えた結果、当たりにも耐えられる体力がついたと喜ぶ。「次はインターハイで結果が出せるよう頑張る」。「燃える闘魂」が指導に全力を挙げる構えだ。

チーム強化に手応え 青戸監督

【男子】

▽1回戦

岩国工41(21-8、20-5) 13米子高専
倉敷青陵21(12-10、9-10) 20江津
総社43(21-5、22-7) 12松江工
山陽21(14-6、7-6) 12米子西
境19(10-7、9-9) 16倉敷商
下松工19(7-10、12-8) 18修道
岩国33(18-5、15-10) 15松江南
岡山理大付23(14-10、9-12) 22向原

▽準々決勝

岩国工35(18-4、17-3) 7倉敷青陵
総社20(7-5、13-8) 13山陽
下松工23(14-4、9-7) 11境
岩国28(10-11、18-7) 18岡山理大付

▽準決勝

岩国工22(9-9、13-5) 14総社
岩国20(10-11、10-8) 19下松工

▽決勝

岩国工27(12-13、15-9) 22岩国

【女子】

▽1回戦

高水29(14-5、15-6) 11桜が丘
倉敷中央20(11-5、9-3) 8米子南
倉敷天城18(11-11、7-3) 14境
岩国商25(16-7、9-3) 10松江南
山陽30(20-4、10-4) 8倉吉東
倉敷商35(21-6、14-9) 15松江市女
華陵37(18-2、19-3) 5江津
玉野光南46(24-4、22-4) 8三津田

▽準々決勝

高水25(15-3、10-2) 5倉敷中央
岩国商23(9-8、14-7) 15倉敷天城
山陽26(14-4、12-10) 14倉敷商
華陵18(12-4、6-6) 10玉野光南

▽準決勝

高水26(14-6、12-9) 15岩国商
華陵13(6-3、7-6) 9山陽

▽決勝

華陵15(9-6、6-5) 11高水

メイプルレッズ

毛利・松村ら 4人が退部

日本リーグのレギュラーシーズン最終戦で飛騨高山を下し滑り込みでプレーオフ進出4位となったメイプルレッズから、この大会を最後に4人が退部した。4月30日のファン感謝デーで報告された。

4人は主将でGKの毛利久美、日本代表のCP松村杏里、昨シーズンにチーム3位の33得点を挙げたCP木田梨砂、GK林あずみ。

毛利、林は現役を引退、木田は積み重なった故障が完治せず、コートを離れることを決断した。

一方、日本代表でも若手のホープとして期待されている松村は現役続行を希望しており、移籍先を探しているもよう。お疲れさんでした。

■三津田■

中野 萌③ 157
崎山 瑠花① 160
吉川 満希③ 160
日高 千穂③ 165
佐々木玲奈③ 154
坂本 瑠李③ 165
堀 愛美② 157
家頭みなみ② 160
定岡 華子② 158

■向原■

狩山 拓磨③ 178
板村 誠④ 180
塩崎 竜也③ 170
岡部 光樹③ 173
中山 史椰② 173
政岡 凪② 175
山根 将平② 168
木高 亮② 165
宝木 映樹① 165
古門 和樹① 168
マルチンス・ジゴゴ② 184

選手名、学年、身長の順。学年の白抜き数字は主将

出場メンバー

選手名、学年 身長の順
学年の白抜き数字は主将

■桜が丘■

井上 千夏④ 158
矢野 未晏③ 161
福田 優月② 154
井手吉 茜② 160
堀越 聖菜① 155
阿蘇 萌① 157
重本 悠花② 157
村末 梨沙① 160
道上 萌花① 160
岡部絵留菜① 163
松尾 茜① 158

■修道■

城野 嘉月③ 170
山本 夏輝③ 171
石本将一朗③ 174
堂前 直哉③ 171
西田遼太郎② 170
大村 瑞羅③ 176
小中清志郎③ 175
伊藤 武人② 178
松島 圭吾② 162
山田 優樹② 165
中野 純希② 173
大吞 賢生① 175
行廣 怜真② 165
岩本 晨児① 165
向根 拓也① 163

■山陽■

身長の順
大段 真桜① 162
三宅 菜月③ 157
塩田 奈々③ 166
平川 結衣③ 165
吉政 真来③ 157
木村 凜③ 162
角森 彩② 156
川口 華代② 163
山本 遙香② 152
島 遥奈① 153
塩田 成未① 160
網本 優菜② 164
土居 侑加① 170
風呂内 萌々① 158
高田 華世① 157
森田 優月① 159

◆女

◆子

◆男

◆子

■山陽■

広上 永遠① 184
山下 由聖① 155
久村 孝太② 170
山下 凌矢② 158
塚田 隼丞② 175
川手 悠大③ 170
福原 隼佑② 170
村上 禎幸③ 165
岡野 陽介② 170
今田 悠① 169
駒井 翔太② 162
日垣 翔太② 174
立石 将牙③ 180
秋光 優太① 172
塩田英太郎① 168
金子裕一朗① 170

高学年女子 安芸高田HCが制覇

呉ジュニア 高学年男子2位 低学年は1位

3回目を迎えた近県交流小学生大会は5月5日、呉オークアリーナで開かれ、高学年の男子は7チーム、同女子は8チーム、低学年混成には4チームが参加、それぞれリーグ戦を行った。

高学年男子は地元の呉ジュニアHCが2位、安芸高田HC3位。女子は安芸高田が1位、メイプルジュニア3位、スナッピーズは7位。低学年混成は呉ジュニアが制し、スナッピーズは4位だった。

- 【高学年男子】
- 安芸高田HC 19-1 米子 Jr HC
 - 呉 Jr HC 11-2 V-POWRES
 - 天城 Jr 12-5 IDB スポーツ
 - LITTLE GUTS 11-2 米子 Jr HC
 - 安芸高田HC 12-1 1V-POWRES
 - 天城 Jr 13-5 LITTLE GUTS
 - 呉 Jr HC 14-3 IDB スポーツ
 - V-POWRES 11-3 米子 Jr HC
 - 天城 Jr 19-1 米子 Jr HC
 - LITTLE GUTS 9-3 V-POWRES
 - 呉 Jr HC 7-4 安芸高田HC
 - IDB スポーツ 11-3 米子 Jr HC
 - IDB スポーツ 11-5 V-POWRES
 - 安芸高田HC 10-5 LITTLE GUTS
 - 呉 Jr HC 13-3 米子 Jr HC
 - 天城 Jr 10-4 V-POWRES
 - IDB スポーツ 6-4 LITTLE GUTS
 - 天城 Jr 9-4 安芸高田HC
 - 安芸高田HC 13-5 IDB スポーツ
 - 呉 Jr HC 10-2 LITTLE GUTS
 - 天城 Jr 7-6 呉 Jr HC
- *順位 ①天城 Jr 6勝 ②呉 Jr HC 5勝1敗 ③安芸高田HC 4勝2敗 ④IDB スポーツ 3勝3敗 ⑤LITTLE GUTS 2勝4敗 ⑥V-POWRES 1勝5敗 ⑦米子 Jr HC 6敗

- 【高学年女子】
- メイプル Jr 9-7 LITTLE GUTS
 - V-POWRES 4-4 スナッピーズ
 - 天城 Jr 9-8 IDB スポーツ
 - 安芸高田HC 9-5 倉敷 Jr HC
 - メイプル Jr 14-1 V-POWRES
 - LITTLE GUTS 15-1 スナッピーズ
 - 倉敷 Jr HC 6-3 IDB スポーツ
 - 安芸高田HC 9-5 天城 Jr
 - 倉敷 Jr HC 12-5 LITTLE GUTS
 - 天城 Jr 10-1 V-POWRES
 - IDB スポーツ 13-3 スナッピーズ
 - 安芸高田HC 9-6 メイプル Jr
 - 天城 Jr 7-1 スナッピーズ
 - 倉敷 Jr HC 19-0 V-POWRES
 - 倉敷 Jr HC 14-0 スナッピーズ
 - 安芸高田HC 12-6 V-POWRES
 - メイプル Jr 15-1 IDB スポーツ
 - 天城 Jr 11-3 LITTLE GUTS
 - 安芸高田HC 10-3 IDB スポーツ
 - 倉敷 Jr HC 8-3 メイプル Jr
 - 安芸高田HC 14-4 LITTLE GUTS
 - 倉敷 Jr HC 8-1 天城 Jr
 - メイプル Jr 8-7 天城 Jr
 - IDB スポーツ 8-2 LITTLE GUTS
 - 安芸高田HC 8-5 倉敷 Jr HC
- *順位 ①安芸高田HC 6勝 ②倉敷 Jr HC 6勝1敗 ③メイプル Jr 4勝2敗 ④天城 Jr 4勝3敗 ⑤IDB スポーツ 2勝4敗 ⑥LITTLE GUTS 1勝5敗 ⑦スナッピーズ 1分け4敗 ⑧V-POWRES 1分け4敗 (7、8位は得失点差による)
- 【低学年混成】
- 呉 Jr HC 8-2 天城 Jr
 - LITTLE GUTS 8-3 スナッピーズ
 - 呉 Jr HC 9-0 LITTLE GUTS
 - 天城 Jr 13-4 スナッピーズ
 - 呉 Jr HC 14-1 スナッピーズ
 - 天城 Jr 17-4 LITTLE GUTS
- *順位 ①呉 Jr HC 3勝 ②天城 Jr 2勝1敗 ③LITTLE GUTS 1勝2敗 ④スナッピーズ 3敗
- ▽1、2位決定戦
呉 Jr HC 11-3 天城 Jr
▽3、4位決定戦
LITTLE GUTS 8-2 スナッピーズ

日新全国へ

3決で総社クを下す

ジャパンオープン 中国予選

ジャパンオープン中国予選が5月20、21日、日新製鋼呉体育館で開かれ、日新製鋼は3位決定戦で総社クラブに勝ち、3位まで与えられる本大会出場権を得た。8月に松山での本大会にはSFIDA山口、HC岡山、日新製鋼が出場する。女子は1位の徳山クラブがジャパンオープン、2位の徳山クラブが全国クラブ選手権に出場。

《ジャパンオープントーナメント中国予選》

【男子】

- ▽1回戦
 - 日新製鋼 25 (13-7, 12-11) 18 徳山ク
 - SFIDA 42 (21-7, 21-8) 15 マツダ
 - 総社ク 27 (12-8, 15-12) 20 弓ヶ浜ク
 - ▽準決勝
 - HC岡山 24 (14-8, 10-11) 19 日新製鋼
 - SFIDA 34 (18-8, 16-17) 25 総社ク
 - ▽3位決定戦
 - 日新製鋼 28 (18-10, 10-12) 22 総社ク
 - ▽決勝
 - SFIDA 31 (11-11, 13-13, 4-1, 3-5) 22 HC岡山
- 【女子】=全国クラブ選手権西地区中国予選を兼ねる
▽決勝(出場2チーム)
HC岡山 22 (12-8, 10-9) 17 徳山ク

《全国クラブ選手権西地区中国予選》

【男子】

- ▽リーグ戦
 - セキュリティ 28 (19-12, 9-13) 25 境港ク
 - 下関ク 26 (9-11, 17-7) 18 セキュリティ
 - 下関ク 29 (10-16, 19-12) 28 境港ク
- *順位 ①下関ク ②セキュリティ ③境港ク

全国クラブ選手権には下関クなど出場権

全国クラブ選手権西地区大会中国予選は5月20日、呉市体育館であり下関クなど出場3チームが本大会に出場する。県勢の参加はなかった。

湧永・メイプル FFではじけた！

花の祭典「ひろしまフラワーフェスティバル」が5月3日から3日間、広島市中区の平和大通りや平和記念公園で開かれた。40回目となる今年は初日にはあいにくの雨に見舞われたが、花の総合パレードには湧永製菓、メイプルレッズの選手がトップスの仲間と一緒に進進、沿道の人たちにハンドボールをアピールした。

また、花の塔そばに設けられたトップスのブース前ではちびっ子を相手にミニ7人スローを楽しんだ。初めて参加したメイプルの新人、堀川真奈選手も先輩と爽やかな5月の風を受け、子どもたちとはじけていた。



【男子】▽1部

- 広経大 34 (17-12, 17-14) 26 広島大
 - 広経大 26 (12-16, 14-7) 23 環太平洋大
 - 広島大 22 (15-6, 7-14) 20 松山大大
 - 環太平洋大 28 (13-11, 15-14) 25 広島大大
 - 松山大大 26 (9-11, 17-12) 23 広島大大
 - 広経大 25 (13-7, 12-8) 15 松山大大
 - 広島大 32 (14-7, 18-7) 14 愛媛大大
 - 広島大 34 (15-10, 19-10) 20 愛媛大大
 - 高松大 37 (15-10, 22-13) 23 広島大大
- *順位 ②広経大 4勝1敗 ④広島大 2勝3敗 (広経大は環太平洋大、高松大と得失点差による)

▽3部X

- 高修道 大 18 (10-6, 8-10) 16 近大工
 - 大 39 (18-10, 21-12) 22 岡山大大
 - 修道大 大 20 (10-8, 10-6) 14 高知大大
 - 近修道 大 20 (7-7, 13-9) 16 岡山大大
 - 修道大 大 19 (10-8, 9-10) 18 近大工
- *順位 ①修道大 3勝 ②近大工 2勝1敗

▽3部Y

- 広島大 34 (18-13, 16-12) 25 鳥取大大
 - 広島大 27 (16-12, 11-12) 24 高知工大
 - 広島大 21 (11-10, 10-7) 17 鳴門教大
- *順位 ①広島大 3勝

▽順位決定戦

- 広島大 27 (14-8, 13-11) 19 修道大工
- 鳴門教大 27 (10-8, 17-9) 17 近大工

▽最終順位

- ①広島大 ②修道大 ④近大工

【女子】▽1部

- 環太平洋大 37 (19-5, 18-5) 10 広島大大
 - 環太平洋大 30 (11-8, 19-10) 18 広島大大
 - 環太平洋大 29 (12-13, 17-11) 24 広島大大
 - 広島大 19 (12-9, 7-9) 18 広島大大
 - 環太平洋大 31 (13-5, 18-8) 13 広島大大
 - 愛媛大 27 (13-6, 14-10) 16 広島大大
 - 広島大 29 (15-8, 14-9) 17 愛媛大
- *順位 ③広島大 2勝2敗 ⑤広経大 4敗
(注) 女子の1部最下位・広経大と2部1位・高知大は入れ替え戦を行う

◆表彰◆

- ▽ベストセブン
- ・男子 CP 垣内 隆寛 (広経大)
- CP 柴田 将斗 (広経大)
- ・女子 CP 岩永 綾子 (広島大)
- ▽最優秀選手賞
- ・男子3部 CP 藤村 清吾 (広工大)
- ▽得点王
- ・男子3部 浜名 一輝 (広工大) 28点
- ▽ベストレフェリー賞
- ・中尾 優作、伊藤 祐斗 (広島大)

中四国学生春季リーグ

男子第55回・女子第43回中四国学生春季リーグは4月30日から5月4日まで広経大石田記念体育館で開かれ、1部は環太平洋大が2季連続2度目の男女優勝を飾った。女子は連続優勝を11季に伸ばし13度目。

県勢では男子は1部の広経大が環太平洋大、高松大と4勝1敗で並び、得失点差で2位。広島大は4位。3部は順位決定戦で広工大が修道大を下して1位を占めた。近大工は決定戦で敗れて4位に終わった。

女子1部では広島大が2勝2敗で3位に食い込み、広経大は4敗で最下位(5位)となり、2部との入れ替え戦に臨むことになった。

男子1部 広経大2位・広島大4位